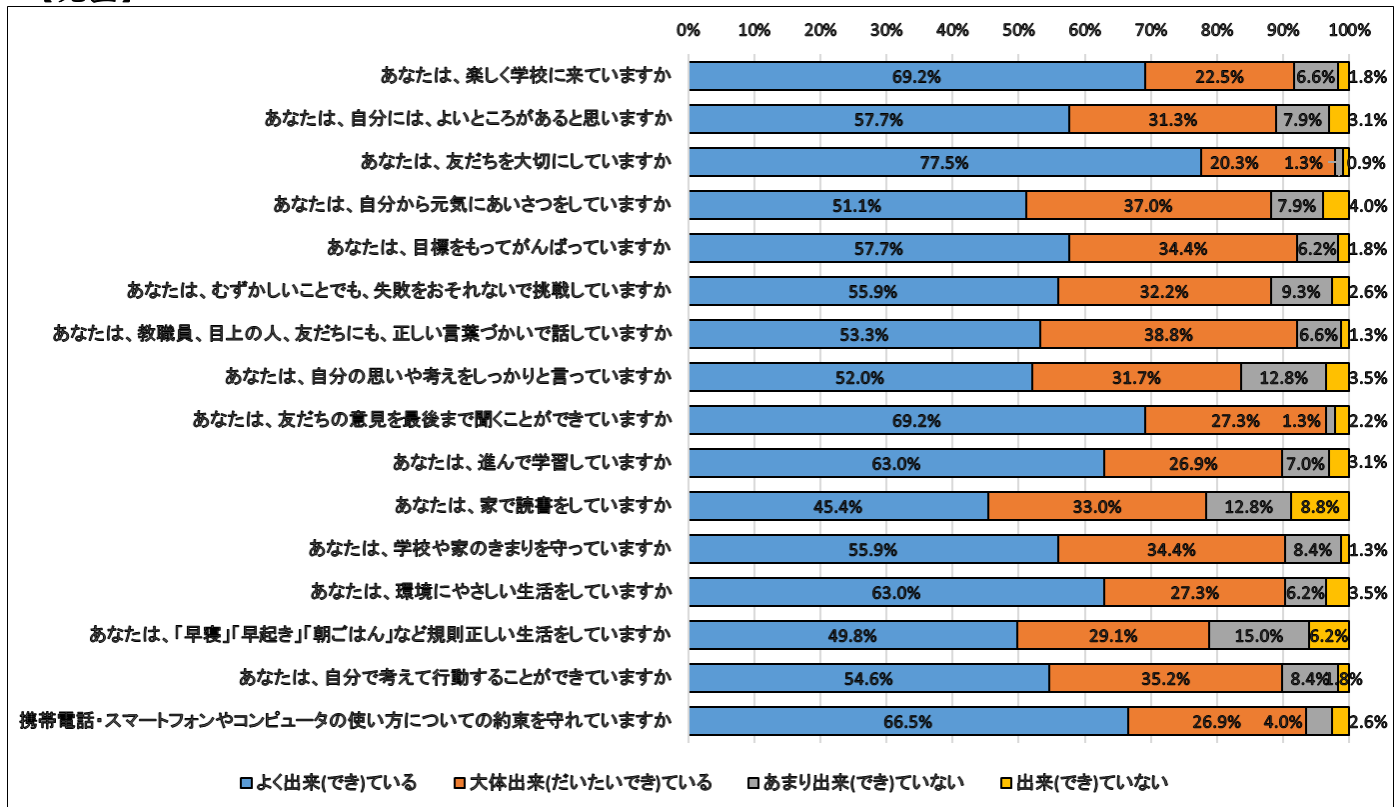


令和8年度 前期学校・家庭生活アンケート ～よりよい学校にするために～ 集計結果

平素は、本校教育推進のためにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本校の教育活動をより充実させるため、今年度の学校生活などについて、児童・保護者を対象にしたアンケートを実施しました。お忙しい中ご協力頂き、ありがとうございました。結果をまとめましたので、お知らせいたします。

【児童】



< 考 察 >

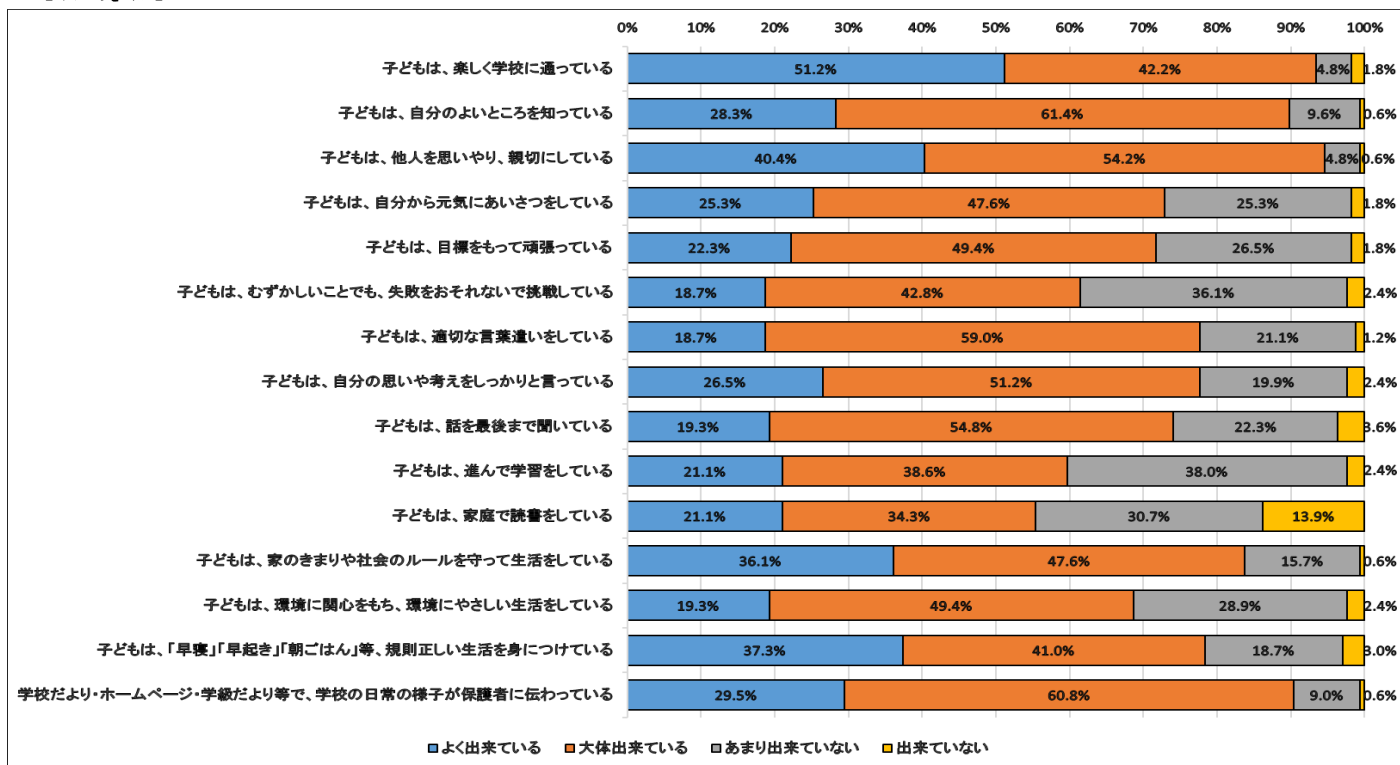
「よく出来ている」「大体出来ている」を合わせて95%を超えているのは「あなたは、友だちを大切にしていますか(97.8%)」、「あなたは、友だちの意見を最後まで聞くことができますか(96.5%)」、の項目です。これらの結果からは、子どもたちが友だちを大切にし、授業中などで、友だちの意見を最後までしっかりと聞いている様子がうかがえます。

これらの項目の結果は、保護者の方の結果と重なる部分があります。きっと、各ご家庭において、他者への思いやりや優しさをもって向き合うこと、相手の話を受け止めることなどを、子どもたちに呼びかけ育んでおられるのだと思います。同時に、安朱小学校でも、「なかまの日」などを中心に行っている人権についての学習をはじめ、道徳教育の実践に取り組んでおります。また、安祥寺中学校や大学と連携し、安朱小学校の先輩や外部講師や地域の方々を招いて授業を行う安朱コンソーシアムの取組、生活科や総合的な学習の時間を中心に、「人・もの・こと」との繋がりや関わり合いを大事にする学習を重視してきました。子どもたちの姿は、家庭、地域、学校の取組の調和だといえます。

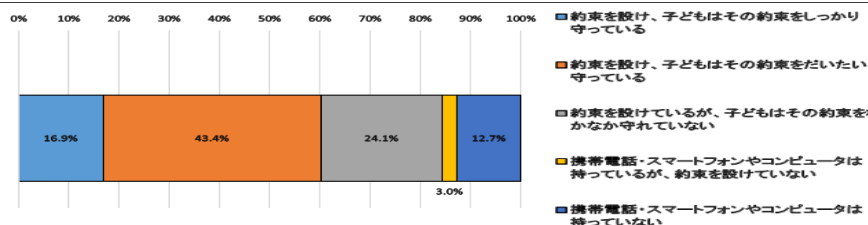
昨年度の前期学校・家庭アンケートの比較してみると、「あなたは、自分から元気にあいさつをしていますか」の項目で、2.6ポイント上がっていること(85.5%→88.1%)が分かりました。この結果からも、友だちや教職員、見守ってくださっている地域の方々や来校される講師の方々、長寿化学工を行ってくださっている工事関係者の方々などを大切に思い、感謝していることや、礼儀やマナーを意識していることが関係していると考えられます。

一方、「あなたは、家で読書をしていますか(78.4%)」、「あなたは、「早寝」「早起き」「朝ごはん」など規則正しい生活をしていますか(78.9%)」、「あなたは、自分の思いや考えをしっかりと言っていますか(83.7%)」の項目からは、家での読書、自分の思いや考えをしっかりと言うこと、日々の生活リズムについては、課題が残っています。特に、「規則正しい生活」に関しては、10.8ポイント下がっていること(89.7%→78.9%)が分かりました。学校でも、引き続き、規則正しい生活習慣が身につくように指導や「生活点検」などの実践に力を注ぎたいと考えています。また、新図書館をできるだけ早急に整備したり、子どもたちが思いや考えを伝え合えるような授業展開を、より一層増やしたりするようにまいります。

【保護者】



携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、
家庭で約束を設け、その約束を子どもはまもっている



＜考 察＞

今回は「よく出来ている」「大体出来ている」を合わせて95%を超えている項目はありませんでした。95%に近いのは、「子どもは、楽しく学校に通っている(93.4%)」、「子どもは、他人を思いやり、親切にしている(94.6%)」の項目です。これらの結果からは、日頃より、各ご家庭において、子どもたちが楽しく学校に通えるように支えていただきながら、子どもたちとのコミュニケーションを通して、友だちを思いやることや親切にすることの大切さを伝えていただいている様子がうかがえます。

一方で、「子どもは、家庭で読書をしている(55.4%)」、「子どもは、進んで学習をしている(59.7%)」、「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家庭で約束を設け、その約束を子どもはまもっている(63.0%)」の数値については、低くなっています。特に、「進んで学習」に関しては、15.8ポイント下がっていること(75.5%→59.7%)が分かりました。また、「子どもは、目標をもって頑張っている(71.7%)」「子どもは、むずかしいことでも、失敗をおそれないで挑戦している(61.5%)」の数値については、どちらも、昨年度の前期学校・家庭アンケート結果よりも低くなっています。【前者は、11.7ポイント(83.4%→71.7%)、後者は、14.5ポイント(76.0%→61.5%)の下降】これらの結果から、子どもたちが目標をもち、多少難しいことでも失敗を恐れずに挑戦できるように励まし、自ら進んで学習に取り組めるように支えていく必要があると考えます。「読書」については、書物に触れ、親しみ、向き合うことにより、考える力や感性が育まれることが分かっています。これまでの読書ノートの活用に加え、新図書館を利用しやすく整備して読書時間を確保するなどの環境作りをしていきます。また、引き続き、週末読書にも努めてまいります。情報モラル教育については、講師を招いて行うなど、学年に応じて計画的に行なっています。しかし、ICT機器やネットワーク社会の発展は著しく、子ども達を取り巻く環境も絶え間なく変化しているので、今後もご家庭でも話題にし、取り組んでいただければと思います。

【保護者 自由記述欄より】

- ・インターネットやSNSを通じて様々な情報に触れる機会が増えている今、子どもたちが自分や他者の身体を大切にし、正しい知識を身につけるための性教育は重要だと考えています。助産師の方や専門的な知識と経験を持つ方による発達段階に応じた講習の実施をご検討いただければ幸いです。
 - ・先月の参観日で4、6年生で外部講師を招いての親子「情報リテラシー」の授業があったとお聞きました。働く保護者が増え、学校への保護者参加が減っている中で、参観中に親子で新しいことを学べるのは良いなと思いました。
 - ・どれも興味をもって取り組んでいます。これから、視野が広がるよう色々と経験させて頂けると有難いです。
- ※紙面の都合により、一部、抜粋して掲載させていただいております。ご了承ください。

本校では、子ども・保護者・地域の皆様の願いをしっかりと受け止め、学校改善を図ることを目的に、これからも学校評価を計画的に実施していきます。その結果を分析・考察し、よりよい学校づくりに役立てて参ります。アンケートのご協力、誠にありがとうございました。